

第1編 第1章 情報とメディア

使用教科書:数研出版『改訂版 情報 I Next』

※このデータはサンプルです。実際のものとは異なる場合があります。

節	評価の観点	評価の項目	評価の基準例			評価の方法
			A	B	C	
01 情報の特徴	知識・技能	「情報」がもつ意味やはたらきについて理解している。	「情報」と「データ」の違いをふまえて「情報」がどういうものか理解している。	「情報」がどういうものか理解している。	「情報」がどういうものか理解していない。	・情報，一次情報，二次情報の言葉の意味を答えさせる。 ・身近な情報を挙げ，一次情報と二次情報のどちらにあてはまるか答えさせる。 ・教科書p.44 編末問題1に取り組ませる。
		一次情報・二次情報といった情報の種類について理解している。	一次情報と二次情報の違いを，具体例とともに理解している。	一次情報と二次情報の言葉の意味を理解している。	一次情報と二次情報の言葉の意味を理解していない。	
		一次情報を調べたり，二次情報のクロスチェックを行って情報を検証したりするための技能を身につけている。	情報をクロスチェックにより検証する方法を理解し，情報の信ぴょう性を判断できる。	情報をクロスチェックにより検証する方法を理解している。	情報をクロスチェックにより検証する方法を理解していない。	
	思考・判断・表現	「情報」がもつ意味やはたらきについて考え，その結果を適切に表現している。	アトラクションの選び方の4つすべての例に対して，その後の行動や結果がどのようにかわるか想像し，説明できる。	アトラクションの選び方の1つの例に対して，その後の行動や結果がどのようにかわるか想像し，説明できる。	アトラクションの選び方の1つの例に対して，その後の行動や結果がどのようにかわるか想像できない。	・教科書p.8に挙げた4つのアトラクションの選び方に対して，自分ならどの方法を選ぶか，理由とともに答えさせる。 ・教科書p.9 話しあってみように取り組ませる。
		情報の価値や信頼性，情報を検証する方法について考え，判断し，その結果を適切に表現している。	信頼できる情報源の条件に加え，信頼できないと思われる情報源の条件についても説明できる。	どのような条件を満たしていれば信頼できる情報源といえるか，これまでの意思決定に利用した情報源を例に出して説明できる。	どのような条件を満たしていれば信頼できる情報源といえるか説明できない。	
	主体的に学習に取り組む態度	「情報」がもつ意味やはたらきについて考えようとしている。	身近な例や自分の体験と関連させながら，「情報」がもつ意味やはたらきについて興味をもつ。	「情報」がもつ意味やはたらきについて興味をもつ。	学習内容に興味をもたない。	・身近な「情報」の例とその理由について話しあわせる。 ・教科書p.9 話しあってみように取り組ませる。
		積極的に情報を検証しようとしている。	情報の検証方法について興味をもち，身近な情報の信ぴょう性を検証しようとする。	情報の検証方法について興味をもつ。	学習内容に興味をもたない。	

第1編 第1章 情報とメディア

使用教科書:数研出版『改訂版 情報 I Next』

※このデータはサンプルです。実際のものとは異なる場合があります。

節	評価の観点	評価の項目	評価の基準例			評価の方法
			A	B	C	
02 情報とメディアの特性	知識・技能	さまざまなメディアの特性を理解している。	表現メディア，伝達メディア，情報メディアの言葉の意味を，具体例とともに理解している。	表現メディア，伝達メディア，情報メディアの言葉の意味を理解している。	表現メディア，伝達メディア，情報メディアの言葉の意味を理解していない。	・表現メディア，伝達メディア，情報メディアの言葉の意味を答えさせる。
		情報の表現形式を変換すると，失われる情報やつけ加わる情報があることについて理解している。	教科書の例に加え，その他の具体例もふまえて，失われる情報とつけ加わる情報について理解している。	失われる情報とつけ加わる情報について，教科書に挙げた具体例をもとに理解している。	失われる情報とつけ加わる情報について理解していない。	・教科書p.11 TRYに取り組ませる。 ・教科書p.44 編末問題2に取り組ませる。
	思考・判断・表現	情報の適切な表現形式について考え，判断している。	TRYの写真a，bを文章以外の方法でも表現できる。	TRYの写真a，bを文章で表現できる。	TRYの写真a，bを文章で表現できない。	・身近なメディアの例について話しあわせる。
		失われる情報とつけ加わる情報に注意して，情報の表現形式を適切に変換して表現している。	TRYの写真を文章で表現する以外の方法に対して，失われた情報とつけ加わった情報を説明できる。	TRYの写真を文章で表現した際に，失われた情報とつけ加わった情報を説明できる。	TRYの写真を文章で表現した際に，失われた情報とつけ加わった情報を説明できない。	・教科書p.11 TRYに取り組ませる。 ・教科書p.11 話しあってみように取り組ませる。
	主体的に学習に取り組む態度	情報の適切な表現形式について理解しようとしている。	身近な情報がどのようなメディアでどのように表現されているか興味をもつ。	メディアのさまざまな種類や情報の適切な表現形式について興味をもつ。	学習内容に興味をもたない。	・身近なメディアの例について話しあわせる。
						・教科書p.11 TRYに取り組ませる。 ・教科書p.11 話しあってみように取り組ませる。

第1編 第1章 情報とメディア

使用教科書:数研出版『改訂版 情報 I Next』

※このデータはサンプルです。実際のものとは異なる場合があります。

節	評価の観点	評価の項目	評価の基準例			評価の方法
			A	B	C	
03 問題解決(1) 04 問題解決(2)	知識・技能	問題解決を行うためのプロセスを理解し、各プロセスに必要な手順や方法を理解している。	問題解決の手順や、問題解決の各手順で必要な作業を理解し、自発的に問題解決の活動を進めることができる。	問題解決の手順や、問題解決の各手順で必要な作業や方法を理解している。	問題解決の手順や、問題解決の各手順で必要な作業や方法を理解していない。	・教科書p.12～15の問題解決の例を、問題解決の各手順にあてはめさせる。 ・教科書p.13, 15 話しあってみように取り組ませる。 ・教科書p.40～41 実習01に取り組ませる。 ・教科書p.44 編末問題3に取り組ませる。
		問題解決を行うために、情報機器を効果的に活用することができる。	「情報の整理と分析」以外の段階でも、情報機器を活用している。	「情報の整理と分析」の段階で表計算ソフトウェアなどを使用して情報を整理できる。	「情報の整理と分析」の段階で表計算ソフトウェアなどを使用して情報を整理できない。	
	思考・判断・表現	問題解決のプロセスについて考え、その結果を適切に表現している。	身近な問題解決の例を、問題解決の各手順にあてはめることができる。	教科書で示した問題解決の例を、問題解決の各手順にあてはめることができる。	教科書で示した問題解決の例を、問題解決の各手順にあてはめることができない。	・教科書p.12～15の問題解決の例を、問題解決の各手順にあてはめさせる。 ・教科書p.13, 15 話しあってみように取り組ませる。
	主体的に学習に取り組む態度	問題解決に情報や情報機器を適切に活用しようとしている。	問題解決の各手順で、扱っている問題や状況に応じて、必要な情報と情報機器を積極的に活用している。	問題解決の各手順で、情報と情報機器を積極的に活用している。	問題解決の各手順で、情報と情報機器を活用していない。	・問題解決の手順に沿って、問題解決の活動に取り組ませる。 ・教科書p.13, 15 話しあってみように取り組ませる。 ・教科書p.40～41 実習01に取り組ませる。
		具体的な問題解決の手順を身につけようとしている。	身近な例で問題解決を行うことに興味をもつ。	問題解決の手順や、その手順に沿った問題解決を行うことに興味をもつ。	学習内容に興味をもたない。	